

殺菌剤

フロンサイドSKY



殺菌剤分類

29

農林水産省登録	第24414号
有効成分	フルアジナム（化管法1種）・・・・・・・・39.5%
性状	淡黄色水性和性粘稠懸濁液体
人畜毒性	普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称）
有効年限	3年
包装	5L×3本

特長

- ✓ 無人航空機専用剤
北海道限定の無人航空機専用殺菌剤です。
- ✓ 高い残効性・耐雨性
植物体内への浸透移行性はほとんどなく、治療効果は認められませんが、残効性・耐雨性にすぐれ、高い予防効果があります。
- ✓ 天敵・有用生物に対する高い安全性
ミツバチ、捕食性のダニ等の有用生物にはほとんど影響がありません。

適用作物と使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数	10アール当り使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フルアジナムを含む農薬の総使用回数
小麦	雪腐小粒菌核病	8倍	0.8 ℓ	根雪前	2回以内	無人航空機による散布	3回以内 （は種前は1回以内、は種後は2回以内）
	雪腐大粒菌核病 紅色雪腐病 なまぐさ黒穂病	16倍	1.6 ℓ				

※本内容は2022年7月6日付の登録内容に基づいています。

効果・薬害等の注意事項

- 使用直前に容器をよく振ること。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきること。
- 本剤は、保護効果主体の薬剤であり、病原菌に感染した後の散布では効果が不十分な場合があるので散布時期に注意すること。
- 本剤と他剤との混用は、薬害を生じやすいので注意すること。
- 無人航空機による散布に当たっては、次の注意事項を守ること。
 - ・ 散布は各散布機種の散布基準に従って実施すること。
 - ・ 散布機種に適合した散布装置を使用すること。
 - ・ 散布中、薬液が漏れないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行うこと。
 - ・ 散布薬液の飛散によって他の動植物に影響を与えないよう、散布区域の選定に注意するとともに、散布区域の諸物件に十分留意すること。
 - ・ 散布終了後は、次の項目を守ること。
 - (a) 使用後の空容器は放置せず、安全な場所に廃棄すること。
 - (b) 機体の散布装置は十分洗浄すること。また、薬液タンクの洗浄廃液は河川等に流さないこと。
- 蚕に対して影響を及ぼすおそれがあるので、養蚕で使用する桑葉にかからないようにすること。
- 本剤の使用に当たっては、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意事項



- 本剤は皮膚感作性を有するため、皮膚かぶれ等を生じることがあるので、以下の点に注意すること。
 - ・ かぶれやすい体質の人及び本剤又は他剤においてかぶれた経験のある人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触はさけること。
 - ・ 薬液調製時及び無人航空機による散布の際は下記の装備を着用するとともに保護クリームを使用すること。
操縦者：ヘルメット、保護メガネもしくは保護面、防護マスク、不浸透性手袋、不浸透性防除衣、ゴム長靴。
補助者：ヘルメット、保護メガネ、防護マスク、不浸透性手袋、不浸透性防除衣、ゴム長靴。
 - ・ 作業後は直ちに身体を洗い流し、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換すること。
 - ・ 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- 本剤は眼及び皮膚に対して刺激性があるので薬剤が眼に入ったり、皮膚に付着しないよう注意すること。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受けること。皮膚に付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。

魚毒性等

使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきること。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないこと。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理すること。

保管

直射日光をさけ、なるべく低温な場所に密栓して保管すること。